

2 新たな事業の概要

昭和及び平成の事業で建設した農業水利施設は、老朽化が進み、サビ、ひび割れ、摩耗などの劣化により、補修費など施設の維持管理費が増加しています。また、一部の施設については、施設周辺の道路や学校などの公共施設及び住宅などの安全を確保するために、耐震性能の向上を図る必要があります。

このため、令和5年度から「国営道前道後用水土地改良事業」により、老朽化した農業水利施設の改修や耐震化のための整備を行っています。

【施設の劣化状況】

中山川取水堰



固定堰の摩耗

面河ダム水管理施設



水管理施設の劣化



ゲートの劣化



表示パネルの故障

施設の維持管理に必要な水管理施設に故障や不具合が発生

【施設の補修費の推移】



10年前に比べ、補修費用は約2.7倍に増加

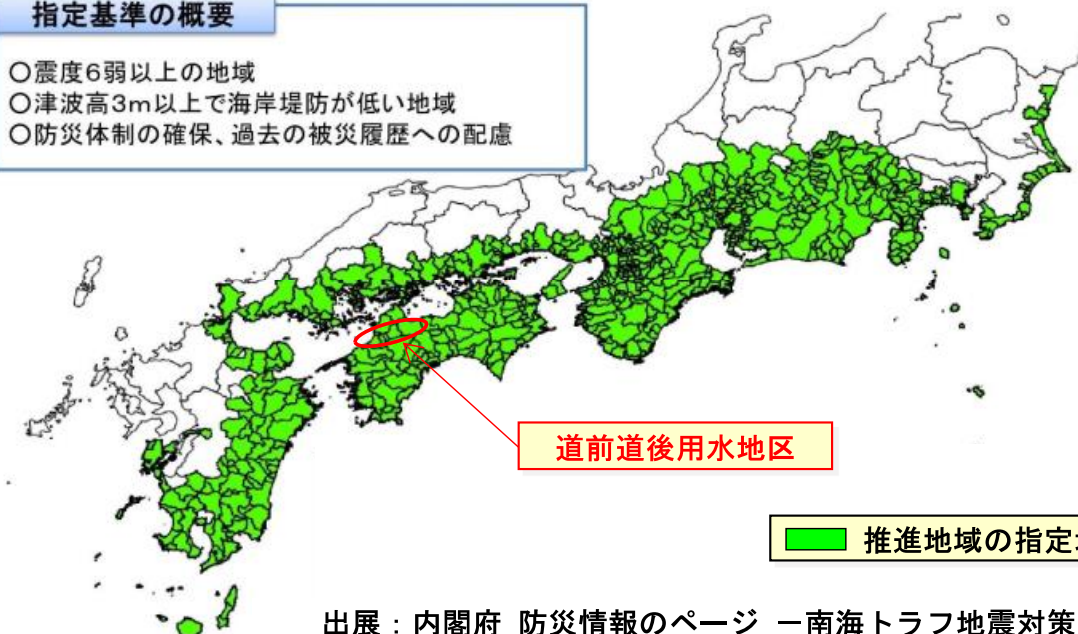
【事業の緊急性】

本地区は南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されており、施設の重要度に応じた必要な耐震性能を有していない中山川取水堰、横谷調整池、通谷調整池などの農業水利施設については、大規模地震対策が急務となっています。

南海トラフ地震防災対策推進地域の指定

指定基準の概要

- 震度6弱以上の地域
- 津波高3m以上で海岸堤防が低い地域
- 防災体制の確保、過去の被災履歴への配慮



道前道後用水地区

推進地域の指定地域

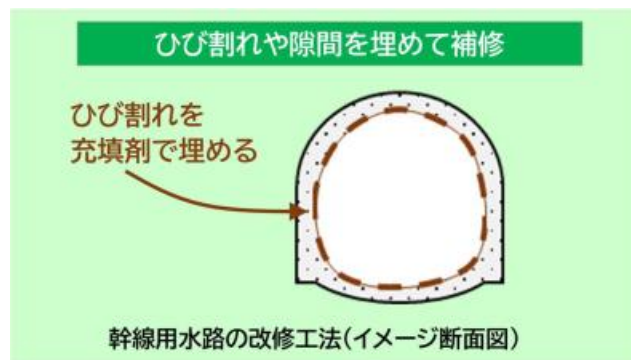
【事業概要】

関係市町	受益面積 (ha)
松山市、西条市、伊予市、東温市、松前町、砥部町	9,178 (水田:7,318、樹園地:1,860)
事業費	事業工期
230億円（共同事業分込み260億円） 共同事業：愛媛県が行う発電・工業用水の事業 ※ 事業費は令和2年度単価	令和5年度～令和17年度（予定）

【主要な農業水利施設の老朽化に伴う改修及び耐震化対策】

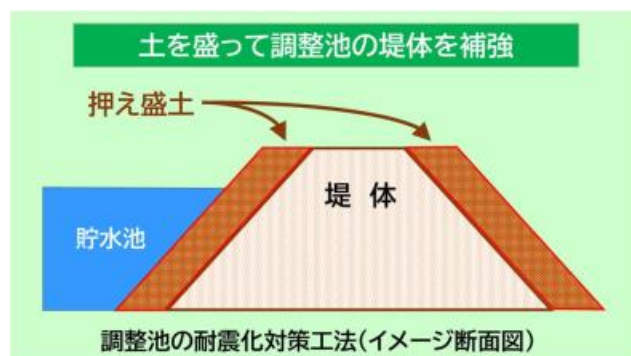
老朽化に伴う改修

ひび割れや
欠損部を補修
〔幹線用水路〕



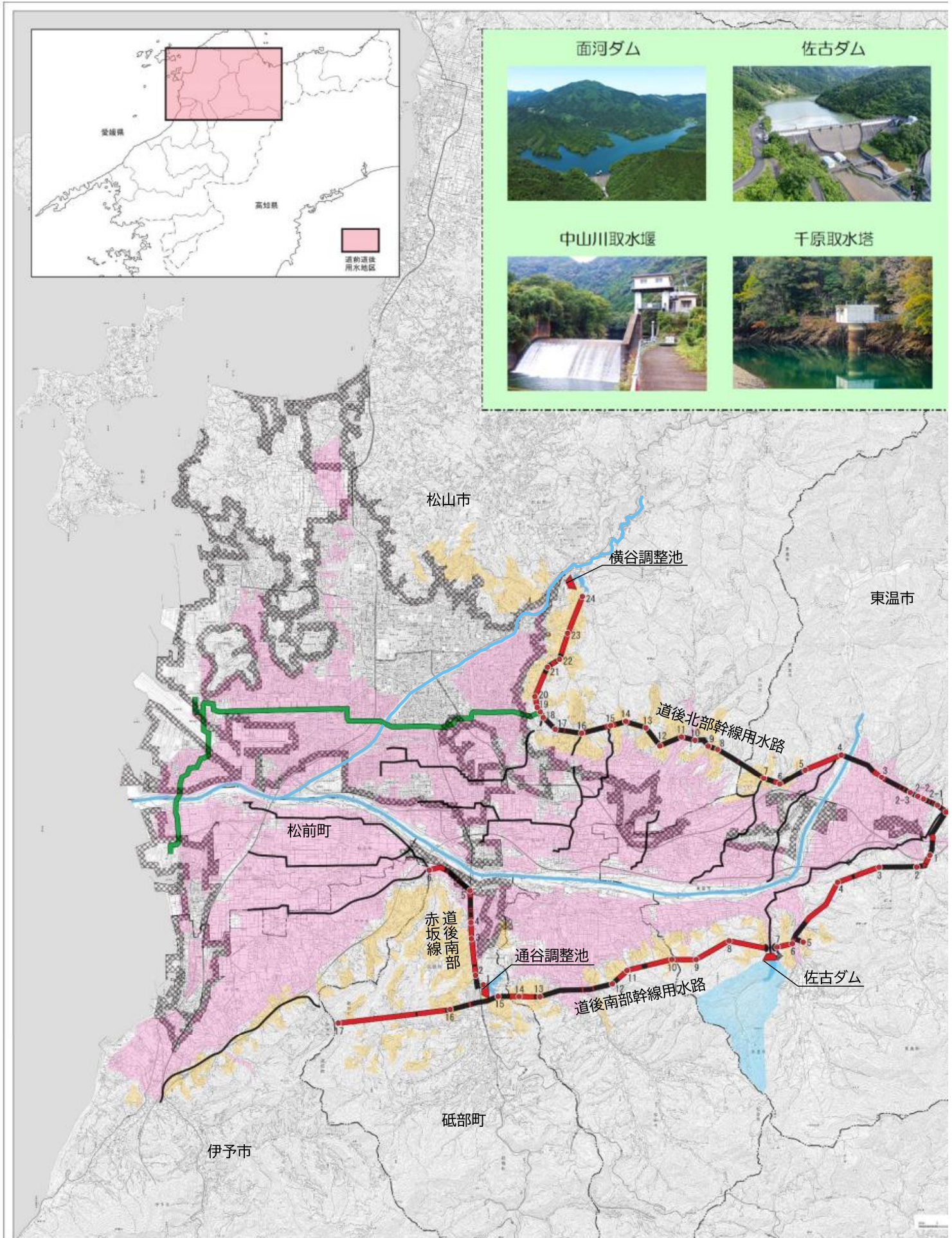
耐震化対策

大規模地震に
備えて施設を
補強
〔横谷調整池
通谷調整池〕



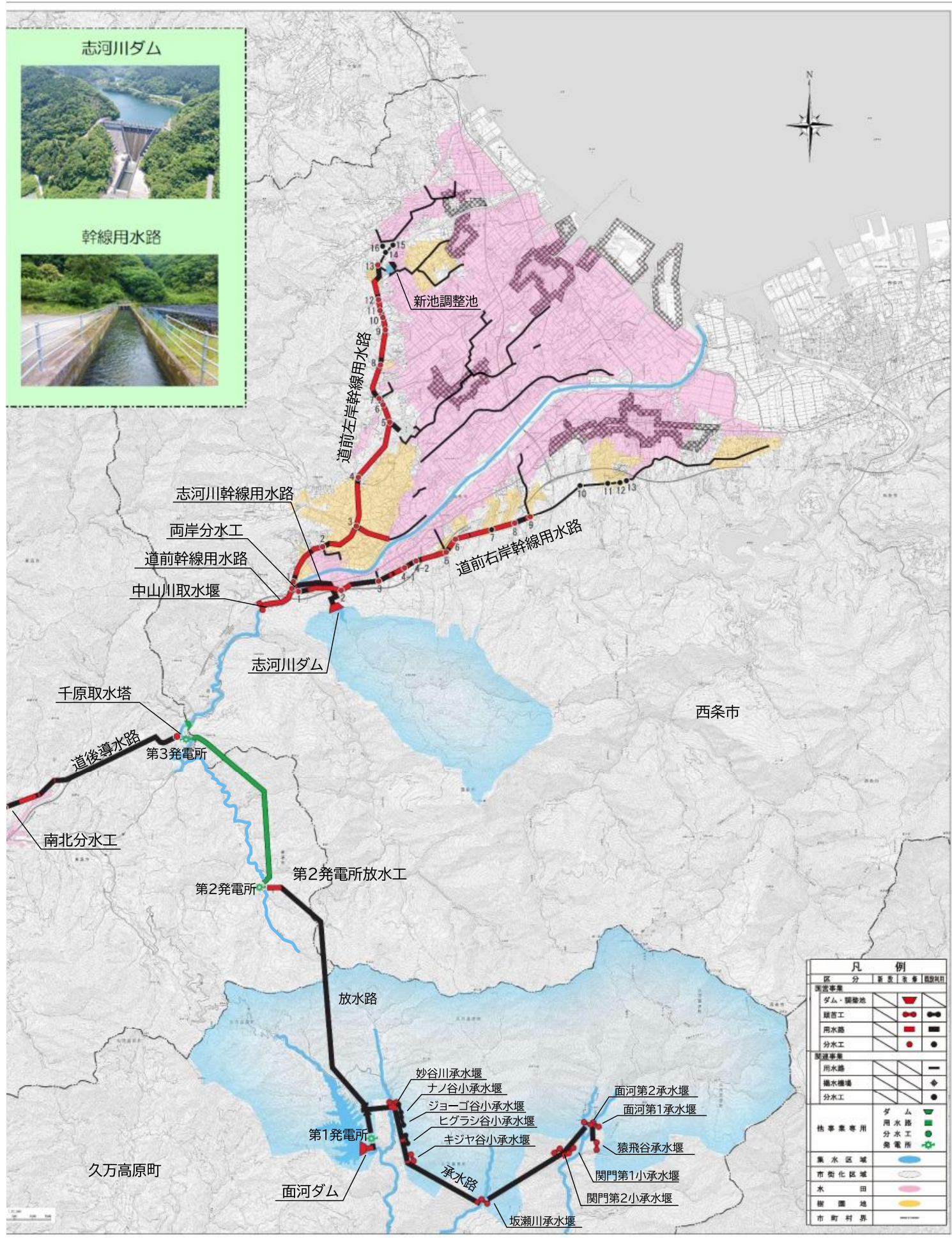
【主要な対象施設と主な工事内容】

工 種	対象施設	主な工事内容
ダ ム	面河ダム、佐古ダム、志河川ダム	老朽化に伴う改修
頭首工	中山川取水堰	老朽化に伴う改修、耐震化対策
幹線水路工等 (調整池含む)	放水路、道前及び道後幹線用水路 (横谷調整池、通谷調整池含む) など L=28.2km	老朽化に伴う改修、耐震化対策
水管理施設	面河ダム、佐古ダム、志河川ダム、 道前管理所、道後管理所の水管理施設	老朽化に伴う改修



「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 3JHf 299」
 「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

計画一般平面図



3 事業の効果

効果

1

農業用水の安定的な供給

雨乞いの状況



干ばつ等による水不足によって、貴重な水を求めて雨乞い等が行われていました。

事業実施
(水不足対策)



水源：面河ダム

地区を支える水源

農業用水の
安定的な供給

通谷調整池



中山川取水堰



幹線用水路

水は取水施設、幹線用水路を通じて地区内に流れていきます。



地区の隅々まで、水が安定して供給され、安心して営農を行うことができます。

効果

2

豊かで多様な農業生産

本地区では、昭和や平成の事業により農業用水が安定的に周年供給されることで、野菜や果樹の栽培が行いやすくなり、水稻中心の農業から多様な農作物が栽培される農業へと発展してきました。また、近年では、地域の特色ある農産物のブランド化を図るなど、地域農業の活性化に取り組んでいます。

いちご



キャベツ



温暖な気候と、安定供給される農業用水を活用して、水田の畑利用による野菜栽培等を組み合わせた複合経営のほか、中晩柑等の果樹栽培が盛んで、県内屈指の産地が形成されています。

はだか麦とキウイフルーツは、収穫量が全国1位です。



アスパラガス
(緑のささやき)



水稻



かんきつ



はだか麦



キウイフルーツ

都道府県別全国ベスト5（令和5年度産）

はだか麦収穫量



1位 愛媛県 4,590t

2位 大分県 2,670t

3位 香川県 2,300t

4位 福岡県 1,660t

5位 北海道 1,000t

キウイフルーツ収穫量



1位 愛媛県 4,660t

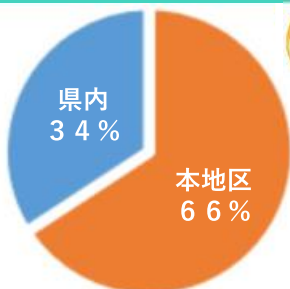
2位 福岡県 3,850t

3位 和歌山県 3,290t

4位 神奈川県 1,190t

5位 群馬県 893t

愛媛県産第28号（紅まどonna）出荷量



令和4年産 愛媛県産第28号（紅まどonna） 愛媛県調べ
※「紅まどonna」は全国農業協同組合連合会の登録商標

農林水産省HPより（統計情報）

効果

3

環境との調和

農作物の生産だけではなく、道前道後平野を形成している環境（水生動植物の安定した生息・生育場、潤いのある水辺景観の形成など）に寄与しています。

環境配慮のテーマ

「虹の用水に育まれた豊かで美しい農村環境の保全と継承」
～みんなで守り育てる水と食の郷 道前道後用水～



生物保護の取組例（横谷調整池）